

助動詞 can

中学1年生・英語 / テーマ：特技紹介・部活動・将来の夢

STEP1 今日の英文（本文）

My name is Sota. I **can play** the guitar very well.

My sister **can sing** well, too. We **can make** good music together.

But I **cannot swim**.

"**Can you swim**, Sota?" my friend Rina asks.

"No, I **can't**. But I **can run** fast!"

Kenta **can play** soccer and basketball. He is a great athlete.

"**Can you cook?**" "Yes, I **can**. I **can cook** curry and rice."

In the future, I want to be a musician. Believe in yourself, and you **can do** it!

※ 太字が can を使った部分です。can の後ろはいつも動詞の原形です。

本文の日本語訳

ぼくの名前はソウタです。ぼくはギターをととても上手にひけます。姉も上手に歌えます。ぼくたちは一緒にいい音楽を作れます。でもぼくは泳げません。「ソウタ、泳げる？」と友達のリナがたずねます。

「ううん、泳げないんだ。でも速く走れるよ！」ケンタはサッカーとバスケットボールができます。彼はすばらしい運動選手です。「料理はできる？」「うん、できるよ。カレーライスが作れるんだ。」将来、ぼくは音楽家になりたいです。自分を信じて。そうすればきみにもできる！

STEP2 文法の詳細解説 (前半)

① can とは

「～できる」という**能力・可能**を表す語で、「助動詞」といいます。
動詞を助けて意味を加える言葉なので、**動詞の前に**置きます。

- I play tennis. (テニスをします) → I **can** play tennis. (テニスができます)

② 肯定文の作り方 (～できる)

主語 + can + 動詞の原形 + ～.

- I **can swim**. (私は泳げます)
- She **can play** the piano. (彼女はピアノがひけます)

※主語が he/she でも、can の後ろの動詞に s はつけない (×She can plays)。

③ 否定文の作り方 (～できない)

can の後ろに not。ふつうは **cannot** (1語) または **can't** と書きます。

- I **cannot (can't) swim**. (私は泳げません)
- He **can't play** the guitar.

※ can not と2語に分けて書くことはあまりしない。cannot か can't を使う。

④ 疑問文の作り方 (～できますか?)

can を主語の前に出す。

- You can swim. → **Can you swim?** (あなたは泳げますか?)
- She can cook. → **Can she cook?**

⑤ 答え方

- Yes, 主語 + **can**. • No, 主語 + **cannot (can't)**.
- Can you swim? → Yes, I **can**. / No, I **can't**.

答えでは動詞をくり返さず、can / can't だけでOK。

STEP2 文法の詳細解説（後半）

⑥ いちばん大事なルール「canの後ろは原形」

canを使うと、主語が何であっても動詞は**原形**のまま。

- He plays soccer. (3単現のs) → He **can play** soccer. (sが消える！)
 - She studies math. → She **can study** math.
- 「canが来たら3単現のsも否定・疑問のdo/doesも**いらない**」と覚える。

⑦ よくある間違い

- ✗ She can plays the piano. → ○ She can **play** ~ (canの後ろは原形)
- ✗ He cans swim. → ○ He **can** swim (canにsはつかない)
- ✗ Do you can swim? → ○ **Can** you swim? (疑問文はcanを前に)
- ✗ I don't can swim. → ○ I **cannot (can't)** swim.

⑧ テストで狙われやすいポイント

- 肯定文 → 否定文 (cannot / can't) への書き換え
- 肯定文 → 疑問文 (Canで始める) への書き換えと答え方
- 「ふつうの文 → canの文」への書き換え (3単現のsが消えることに注意)
- 日本語「～できる／できない」の英作文

⑨ 覚え方のコツ

文の種類	形	例
肯定文	主語 + can + 原形	I can swim.
否定文	主語 + cannot(can't) + 原形	I can't swim.
疑問文	Can + 主語 + 原形?	Can you swim?

合言葉：「**can**のうしろは、いつも**原形**」。

STEP3 本文の解説（授業の進行順）

① **I can play the guitar. My sister can sing well, too. We can make good music.**

訳：ぼくはギターがひけます。姉も上手に歌えます。ぼくたちはいい音楽を作れます。

形：**can play / can sing / can make**

理由：すべて「can + 原形」。主語が My sister（3単現）でも sing に s はつかない。

② **But I cannot swim.**

訳：でもぼくは泳げません。

形：**cannot swim（否定文）**

理由：否定文は cannot（または can't）+ 原形 swim。

③ **"Can you swim?" "No, I can't. But I can run fast!"**

訳：「泳げる？」「ううん、泳げない。でも速く走れるよ！」

形：**Can you swim?（疑問文） / No, I can't.（答え） / can run**

理由：疑問文は Can を主語の前に。答えは can / can't だけでOK。

④ **Kenta can play soccer and basketball.**

訳：ケンタはサッカーとバスケットボールができます。

形：**can play**

理由：主語 Kenta（3単現）でも can の後ろは原形 play。

⑤ **"Can you cook?" "Yes, I can. I can cook curry and rice." ... you can do it!**

訳：「料理はできる？」「うん、できる。カレーライスが作れる。」…きみにもできる！

形：**Can you cook? / Yes, I can. / can cook / can do**

理由：疑問→答え→肯定文の流れ。最後の can do it は「やればできる」という前向きな表現。

STEP4 単語まとめ

単語	品詞	意味	本文中の例文
can	助動詞	～できる	I can play the guitar.
play	動詞	演奏する・（競技を）する	I can play the guitar.
sing	動詞	歌う	My sister can sing well.
swim	動詞	泳ぐ	I cannot swim .
run	動詞	走る	I can run fast.
cook	動詞	料理する	I can cook curry and rice.
fast	副詞	速く	I can run fast .
well	副詞	上手に	I can play the guitar very well .
athlete	名詞	運動選手	He is a great athlete .
musician	名詞	音楽家	I want to be a musician .
future	名詞	未来・将来	In the future , ...
want to be ～	連語	～になりたい	I want to be a musician.
believe in ～	連語	～を信じる	Believe in yourself.
together	副詞	一緒に	We can make music together .